

平成25年度
担い手対応情報

Tとことん、A会って、
Cコミュニケーション!!
TAC

TAC®

通信

平成25年12月21日

No.23

J A福井県経済連 担い手対策課
TEL 0776-91-0187

福井県TACパワーアップ大会 開催!



12月3日経済連総合センターにて福井県TACパワーアップ大会が開催されました。県内JAの担当役職員、関連部署の職員等をはじめ、80名が参加しました。JA全農本所 中澤販売企画部長より全国ではTAC活動への理解と体制が整い、担い手への訪問が着実に増加している事等、報告がありました。また、県内事例報告では、JAたんなん、営農課、山田有彦氏（TAC歴5年）。県外事例報告では、女性TACが全国でも増加している中、JA京都 営農部 中西祐美子氏（TAC歴1年）に活動報告ならびにTACだからできた事例を発表していただきました。また、担い手農家の声として、（農）ファイン・ファーム・しもなか 代表理事組合長 武澤義明氏に講演していただき、JAたんなん・JA若狭の担い手農家のインタビューも放映されました。その後、経済連より26年度TAC活動の提案も行われ、今回の大会では、担い手へ出向くTACの体制の周知とさらなる活動のレベルアップを目指しました。最後にJA花咲ふくいの恩地氏より26年度TAC活動に向けた力強い決意表明が行われ大会が終了しました。



山田さんは、農家との会話をきっかけに、これまで出荷が全くなかったキャベツ栽培の普及に昨年から取り組んでおり、昨年は赤字だったが、今年はJA中央会、経済連各課と連携し、目標を設定。結果収量と作業性がアップしました。TACだからできる事、仕事の境界線がなく、課にとらわれず、チームを組んで農家に迅速に対応できるとなど、成功への道筋を発表されました。

中西さんは、小菊の生産拡大と品質アップを目指し、支店間格差をなくすための統一的指導をした他、新規生産者の掘り起しを行いました。これにより栽培人数、面積、出荷本数、販売金額、単位面積当たりの出荷本数のすべてが前年を上回りました。女性TACとしてきめ細かい対応、気配りを心がけ、農家との信頼関係を築いく反面、女性TACとしての苦勞についても、話していただき、参加者は真剣に聞き入っていました。



行ってきました！

全国TACパワーアップ大会2013



11月28、29日の両日、横浜市で「TACパワーアップ大会2013」が開催されました。大会には全国から474人のTACや関係者が集い、担い手の経営改善とJA事業の拡大に貢献する優秀な取り組み事例の発表や課題解決の共有、意見交換を行いました。冒頭、中野吉實会長より「TACを核にした活動が、昨年のJA全国大会で決議した地域農業戦略の実践につながる。TACを支援し、担い手対応を強化したい。」と挨拶がありました。JA表彰は、最優秀賞にあたる「全農会長賞」を受賞したJAきみつ（千葉県）をはじめ5JA（JAとぴあ浜松・JA斐川町・JAおち

いまばり・JAやつしろ）、JA特別賞2JA（JAグリーン近江・JAいずも）、TAC表彰7氏、TAC新人表彰2氏に中野会長から賞状と記念品が贈られました。

福井県からは、参加要件である、月50件以上の『面談記録』が累計5カ月以上をみたす3JA（JA福井市・JAたんなん・JA若狭）計7名で参加しました。惜しくも福井県から受賞者はでませんでしたが、他県の受賞JA、TACの取組事例を聞くのも新鮮で、とても良い刺激となり大変良い機会となりました。



2日目の分科会では、各県のTAC担当者とグループを作り、TAC管理者は効果的なチーム運営の要素について意見交換を行い、改善策を見出しました。一方、TACは生活様式の変化による食生活の課題について考え、JAの資源を活用した企画を作成しました。人数が集まれば、たくさんの発想や斬新なアイディアも出て短い時間でしたが、面白く驚くような企画も沢山ありました。

各県のTACと情報を交換したり、悩みを共有し、また自分たちの行っている取り組みを紹介し合いながら検討していきました。

第4回 TAC研修会 開催！11月20日



25年産米の総括について

11月20日経済連総合施設センターで第4回TAC担当者研修会が開催されました。当日は、8JAより20名の出席がありました。

最初に、農業試験場高度営農支援課 倉田主任より、「25年産米の総括」について説明があり、9月30日現在のコシヒカリの1等比率は82.2%と北陸4県では最も高いこと。8月23日以降の強風により、倒伏し始め、倒伏から成熟期までの期間が長かったことが品質低下の原因の一つとであることが示されました。

水田農業をめぐる情勢と今後の対応について

次に、米穀課山脇専門員課長より米穀情勢について、10月末区分米（タンパク値6.8%以上）は1.9%となっていること、10月15日現在の作柄概況では全国の作況は102であり、25年産米は80～90万トンの過剰米となるなど説明がありました。

中央会 地域農業支援室 小島室長から、「水田農業をめぐる情勢について」米政策の見直しでは、一部報道において、「減反廃止」など、様々な報道がされ、生産現場では不安が生じている。国は、飼料用米等の生産拡大を通じて、水田を最大限活用することで水田を維持・拡大していこうとしている旨がありました。



- TAC研修会
1. 26年度水田農業確立
 2. 農地中間管理機構
 3. 利用者総合管理システム
 4. 営農指導員アンケート（途中経過）

土づくり実証圃（三年継続）総括について



最後に、担い手対策課牧野専門員課長から、3年継続の土づくり実証圃について、土づくり実施区は、無施用区と比較し収量の優位性があること、土づくり実施区では根域が拡大し、根の量が確保されていること等説明があり、今後本県土づくり再生の一助としたいとありました。



うまい! しんまい! 福井米キャンペーン in 大阪

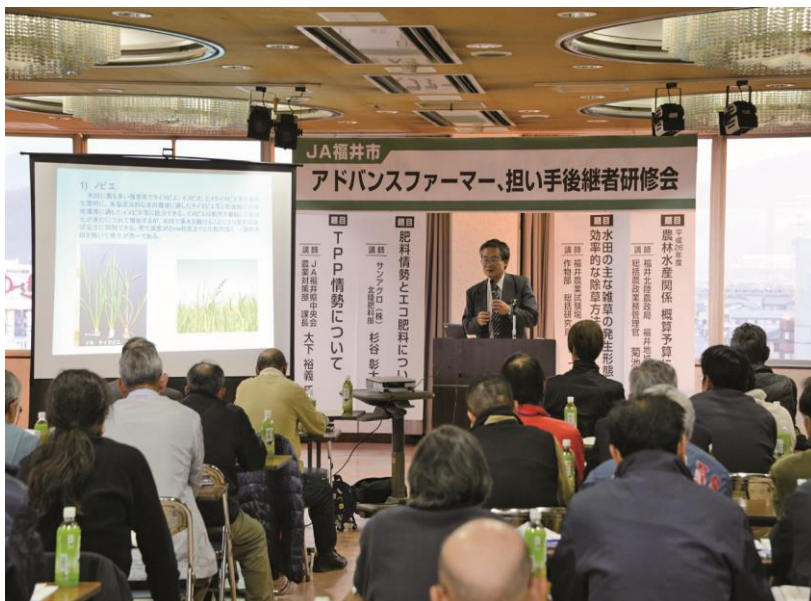


11月16日(土)

阪急梅田にて【うまい! しんまい! 福井米キャンペーン】のイベントが開催されました。当日は福井米ライスレディ・米將軍こと、よしもとの小藪さんが福井米を宣伝PRしました。また、当日は新米をおにぎりにして試食を用意しました。たくさんの方に新米を食べていただきました。



JA福井市 アドバンスファーマー担い手後継者研修会



12月4日(水) JA福井市本店にて、担い手協議会「アドバンスファーマー」と担い手後継者を対象にした研修会が開催されました。

この日、管内から各部会員や担い手をはじめとする農家・関係者など約90人が参加しました。

研修会では、今後の農政の改革方向やTPP情勢について、また水田の雑草に対する効率的な除草方法や肥料需要の動向などについて各担当者から講義を受けました。

JA若狭 土壌診断結果研修会(大飯総合支店) 12/18



12月18日JA若狭大飯総合支店で本年度土壌分析に取り組まれた「土づくりの会」の会員を対象に、土壌診断結果研修会が行われました。

出席者17名、JAからは、谷口常務、高鳥部長らが出席しました。冒頭、土の会吉岡会長の挨拶のあと、谷口常務より、25年産米について、JA若狭では集荷目標110,000俵に対し、実績110,400俵と計画をクリアできたこと、大飯総合支店管内でも17,300俵の計画に対し、17,900俵となったこと、「土づくりの会」の会員の方は、日頃よりJA事業に対する協力特に土づくりに熱心に取り組まれていることに対してのお礼がのべられました。

高鳥営農経済部長の「平成26年稲作の状況」についての説明のあと、経済連牧野専門員課長より、「土の会」から出された土壌分析結果28点について説明がありました。

稲にとって大切な成分であるケイ酸が不足していること、併せてイネにとって、分けつ、根張りに必須なリン酸が不足していることが説明されました。

質疑応答では、「ここ2年ほど土づくりをしているが、ケイ酸含量が低くでているがどうしてか」等多くの質問が出、ケイサンは10aあたり100kg吸収され、これは、肥料の3要素である、窒素の10倍、リン酸の20倍にあたり吸収度の非常に高い成分であることが説明されました。

JA若狭は、25年度土壌分析計画100点に対し、実績200点と熱心に取り組まれ、農家の施肥改善に役立てています。



平成26年度農薬説明会(高浜総合支店) 12/19

12月19日青郷公民館で高浜総合支店の農家を対象に、平成26年度農薬説明会が開催されました。出席者は50名
坪内専務の挨拶の後、経済連肥料農薬課志田課長の肥料農薬情勢の報告、経済連担い手対策課牧野専門員課長の「土づくりの重要性」についての説明後、JA若狭が26年度新たに採用された品目を中心に農薬6剤についての紹介がありました。

参加者は各説明を熱心に聞き入っていました。



JA花咲ふくい 水田農業経営協議会総会開催



12月12日JA花咲ふくい水田農業経営協議会総会が、本店で開催されました。担い手経営体や行政関係者ら150人が出席しました。25年度事業報告、26年度事業計画、役員改選について提案され、可決しました。事業報告では、米の集荷実績が303,255俵（10月末実績）担い手を中心としたフレコン集荷は83,040俵等報告されました。

次に全中農業対策部 金井部長より「農業政策見直しにかかる基調講演」があり、「国は、一部報道にあるような減反廃止とは一切言っていない。5年後をめどに新しい仕組みに見直す」としていること等説明がありました。

当日は、衆議院議員山本拓氏、助田重義氏も出席し国会議員6名に対する米政策の見直しに関する要請も行われました。

肥料農薬課

新除草剤ご紹介！

《最近増えた難防除雑草対策に強い味方》

キクンジャへZ

フロアブル・ジャンボ・1キロ粒剤



ノビエ



コナギ



アゼナ

特にクログワイが多い圃場では
根も止める！塊茎も減らす！



クログワイの塊茎形成の比較



無処理区



アルテア処理区



生活店舗課

全国の旬のおいしさを毎月お届けします。

旬鮮倶楽部

2014 JAのこだわりセレクション

お申込受付中!

H26年2月3日までに
お申し込みください



自動車課

2014 JAカーフェスタ

開催予定



低燃費!
広々スペース!
高い安全性!

開催日		地区	会場
1月	18・19日	高志	オートパル福井
		坂井	オートパル花咲
		嶺南	オートパル嶺南
	25・26日	奥越	JAテラル越前
		南越	JAたんなん
2月	1・2日	高志	オートパル福井
		嶺南	オートパル嶺南
	8・9日	坂井	オートパル花咲

